表-3 下水排除基準

				•			
排水量 項目		単位		特定事業場		非特定事業場	
			50㎡/日以上	30㎡/日以上	30㎡/日未満	非直罰対象事業場	
	カドミウム及びその化合物		mg∕ℓ	0.03	0.03	0.03	0.03
有	シアン化合物		mg∕ℓ	1	1	1	1
	有機燐化合物		mg∕ℓ	1	1	1	1
	鉛及びその化合物		mg∕ℓ	0.1	0.1	0.1	0.1
	六価クロム化合物		mg∕ℓ	0.2	0.2	0.2	0.2
	砒素及びその化合物		mg∕ℓ	0.1	0.1	0.1	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物		mg∕ℓ	0.005	0.005	0.005	0.005
	アルキル水銀化合物	7)	mg∕ℓ	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル		mg∕ℓ	0.003	0.003	0.003	0.003
	トリクロロエチレン		mg∕ℓ	0.1	0.1	0.1	0.1
	テトラクロロエチレン		mg∕ℓ	0.1	0.1	0.1	0.1
	ジクロロメタン		mg∕ℓ	0.2	0.2	0.2	0.2
	四塩化炭素		mg∕ℓ	0.02	0.02	0.02	0.02
	1・2-ジクロロエタン		mg∕ℓ	0.04	0.04	0.04	0.04
害	1・1-ジクロロエチレン		mg∕ℓ	1	1	1	1
物	シス-1・2-ジクロロエチレン		mg∕ℓ	0.4	0.4	0.4	0.4
質	1・1・1-トリクロロエタン		mg∕ℓ	3	3	3	3
	1・1・2-トリクロロエタン		mg∕ℓ	0.06	0.06	0.06	0.06
	1・3-ジクロロプロペン		mg∕ℓ	0.02	0.02	0.02	0.02
	チウラム		mg∕ℓ	0.06	0.06	0.06	0.06
	シマジン		mg∕ℓ	0.03	0.03	0.03	0.03
	チオベンカルブ		mg∕ℓ	0.2	0.2	0.2	0.2
	ベンゼン		mg∕ℓ	0.1	0.1	0.1	0.1
	セレン及びその化合物		mg∕ℓ	0.1	0.1	0.1	0.1
	ほう素及びその化合物		mg∕ℓ	10	10	10	10
	弗素及びその化合物		mg∕ℓ	8	8	8	8
	アンモニア性窒素・亜硝酸性窒素		mg∕ℓ	380(125)※	380(125)※	380(125)※	380(125)※
	及び硝酸性窒素含有量 1·4-ジオキサン		mg∕ℓ	0.5	0.5	0.5	0.5
	<u>ダイオキシン類</u>		pg-TEQ/ℓ		10	10	10
	クロム及びその化合物		mg/ℓ	2	2	2	2
環境項目	銅及びその化合物		mg/ℓ	3	3	3	3
	亜鉛及びその化合物		mg/ℓ	2	2	2	2
	フェノール類		mg/ℓ	5	5	5	5
	鉄及びその化合物(溶解性)		mg/ℓ	10	10	10	10
	マンガン及びその化合物(溶解性)		mg/ℓ	10	10	10	10
	生物化学的酸素要求量 BOD		mg/ℓ	600(300)	600(300)	600(300)	600(300)
	浮遊物質量 SS		mg/ℓ	600(300)	600(300)	600(300)	600(300)
	ノルマルヘキサン	鉱油類	mg/ℓ	5 %	5 %	5	5
	 抽出物質含有量	動植物油脂類	mg/ℓ	30 %	30 ※	30	30
	室素含有量	一万円四四八	mg/ℓ	240(150)%	240(150)%	240(150)	240(150)
	<u>工术百万里</u>		mg/ℓ	32(20) **	32(20) **	32(20)	32(20)
	水素イオン濃度 p H			5~9	5~9	5~9	5~9
			指数	(5.7~8.7)	$(5.7 \sim 8.7)$	(5.7~8.7)	(5.7~8.7)
	温度		°C	45(40)	45(40)	45(40)	45(40)
	沃素消費量		mg/ℓ	220	220	220	220
	色				支障をきたさないこと		

備考: 1.()内の数値は、製造業又はガス供給業に適用する。

- 2. ※印 大阪府生活環境の保全に関する条例の上乗せ基準による。
- 3. 基準値中太枠は、直罰による規制に係る排除基準である。